

令和3年度（2021年度）

熊本県立八代中学校

シラバス（第1学年）



目 次

国語	2
社会	4
数学	6
理科	8
音楽	11
美術	12
保健体育	13
技術分野	15
家庭分野	17
英語	19

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	国語	科目	国語	学年	1	類型	
単位数	4	教科書	東京書籍 新しい国語 1				
副教材	増補版国語便覧熊本県版、基礎の学習 1、常用漢字ダブルクリア、中1徹底演習テキスト国語						

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・思考力や創造力を養い言語感覚を豊かにする。 ・国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学期	風の五線譜	・詩の意味を捉え、読み方を工夫して音読する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	話し方はどうかな	・話し方について知り、声に出して文章を読む。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	詩の心ー発見の喜び	・言葉の意味を的確に捉え、詩を音読して読み味わう。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	描写や表現技法を用いる	・詩を鑑賞して、自分のものの見方を広げる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	小さな発見を詩にしよう	・言葉を選び、表現を工夫して、詩を仕上げる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	音声の働きや仕組み	・音声の働きや仕組みについて理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	文法とは・言葉の単位	・言葉の単位について学ぶ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	活字と書き文字・画数・筆順	・活字と下記文字の違い、画数、筆順について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	飛べ かもめ	・場面の様子や登場人物の思いに注意して、読み味わう。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	さんちき	・想像を膨らませ、ものの見方を広げる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	相手の話を受け止め引き出す	・相手の考えをよりよく理解するための的確な質問を考える。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	話を聞いて質問しよう	・話の内容が深まるような、よりよい質問をする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	接続する語句・指示する語句	・つなぐ言葉や指し示す言葉の働きについて理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	オオカミを見る目	・段落の役割や、段落どうしの関係に着目して文章の構成を捉え、内容を読み取る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
調べて分かったことを伝えよう	・普段の生活の中からテーマを決め、調べた事実や自分の考えが分かるように、分かりやすい構成でレポートを書く。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
文の成分・連文節	・文の成分や、連文節、文節の関係について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
音読み・訓読み	・漢字の音読みと訓読みについて理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
碑	・平和について学ぶ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
本で世界を広げよう	・読書に親しみ、さまざまなものの見方、考え方にふれる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
図書館で調べよう	・図書館を利用し、情報の検索のしかたを学ぶ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2 学期	事実と考えを区別する	・事実と考えを区別したり、考えの根拠に注目したりする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	私のタンポポ研究	・事実と筆者の考えとを読み分けながら文章の展開を捉える。 筆者のものの見方、考え方について、感想や考えを持つ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	根拠を挙げて考えを述べる	・説得力のある根拠を考え、根拠を明確に示して意見を書く。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	根拠を明確にして書こうー	・情報を整理し、順序立てて分かりやすく説明する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	「写真」の意見文		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	中心を明確にして書こうー	・具体例を取り入れ、順序立てて話を組み立てる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	「似ている言葉」スピーチ		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	方言と共通語	・方言を通して身近な言語環境に興味をもつ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	漢字の部首	・漢字の部首やその意味について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	月夜の浜辺	・詩から情景や心情を捉え、リズムを感じながら朗読する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
移り行く浦島太郎の物語	・古典にさまざまな種類の作品があることを知り、興味や関心を持つ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
伊曾保物語		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
竹取物語	・歴史的仮名遣いに注意して音読し、古文の読み方に慣れる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

	矛盾 案内や報告の文章を書く 語の意味と文脈・多義語 単語の分類 少年の日の思い出 視点を変えて心情を描こう 名詞 他教科で学ぶ漢字 風を受けて走れ 本で世界を広げよう 本のポップを作ろう	・古典の作品に描かれた人間の心のありようについて考える。 ・訓読に必要な決まりを知り、漢文特有のリズムを味わう。 ・必要な情報を選び出し、分かりやすい構成でまとめる。 ・語の多様な意味や、文脈の働き、多義語について理解する。 ・品詞の10種類について知る。 ・人物や情景の描写に着目して、主題を考える。 ・視点を決め、人物の心情などを描き出すためにふさわしい言葉を選んで文章を練る。 ・名詞について学ぶ。 ・他教科で学ぶ言葉に使われている漢字を学ぶ。 ・福祉や共生について学ぶ。 ・読書に親しみ、さまざまなものの見方、考え方にふれる。 ・おすすめの本のポップを作り、その本の魅力を伝える。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 学 期	ニュースの見方を考えよう 分類する・比較する 話し合いで理解を深めよう 心に残る出来事を表現しよう 連体詞・副詞・接続詞・感動詞 漢字の成り立ち わたしの中にも トロッコ 名作を読もう	・情報への接し方と情報の用い方を身につける。 ・共通点と相違点に着目し、分類・比較する。 ・お互いの体験や考えを出し合って整理する。 ・日常生活の中から題材を決め、出来事と思いがよく伝わるように、表現を工夫して随筆を書く。 ・単語の類別について理解する。 ・漢字の成り立ちについて理解する。 ・詩に表れているものの見方を捉え、自分の考え方を広げる。 ・情景描写などの表現の効果について考える。 ・名作に触れ、豊かな心を育む。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	<p>【授業の進め方やポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書をよく読んで内容の理解に努める。 ○音読に積極的に取り組む。 ○授業ノートはただ板書を写すだけではなく、疑問や考えなどを積極的に記入する。 ○配られたプリントをフラットファイルに綴じ、整理すると共に自分の考えを記入する。 ○文章の内容を自分の問題として考え、自分の意見や考えを持つようにする。自分の考えを述べる発言で表現力を伸ばす。 ○感想や疑問をしっかりと出し合い、他者の発言に耳を傾ける。そして、自分との共通点や相違点を理解し、考えを深める。 <p>【家庭学習の進め方やポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新しい単元に入るときに、新出漢字と語句の確認をする。（「基礎の学習1」や辞書の活用） ○授業の後に授業ノートやプリントを見直すなどの復習をする。（「基礎の学習1」の活用） ○出された課題や宿題を必ず仕上げる。 ○漢字テストで満点が取れるように、毎日の漢字練習を続ける。 ○習った漢字や語句は何度も練習し、定着させる。 ○自分の使える言葉や漢字を増やすために、ふだんから沢山の文章（新聞等）を読み、分からない言葉や漢字は調べる習慣を身につける。積極的に辞書を引く。
------	--

評価方法	<p>【知識・技能】 定期テスト、小テスト、授業時の課題</p> <p>【思考・判断・表現】 定期テスト、小テスト、授業時の課題</p> <p>【主体的に取り組む態度】 授業中の様子、漢字テスト、課題の提出状況、定期テスト、発表</p>
------	---

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	社会	科目	社会	学年	1	類型	
単位数	3単位	教科書	新しい社会 歴史（東京書籍） 中学生の地理（帝国書院） 中学校社会科地図（帝国書院）				
副教材	歴史資料集（新学社） 社会の自主学習 歴史1（新学社） 社会の自主学習 地理世界（新学社） 中学実力練成テキスト社会全						

学習目標	我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達記評価		
			A	B	C
1 学期	【地理的分野】 第1部 世界と日本の地域構成	・地球儀や世界地図を活用し、緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国の名称と位置、地域区分について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第2部 世界の様々な地域	・大まかな世界地図が描けるようになる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第1章 人々の生活と環境	・世界各地における人々の生活の様子について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【歴史的分野】	・歴史を学ぶ意義を高め、年代の表し方や時代区分について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第1章 歴史へのとびら	・世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における農耕の広まりと生活の変化について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第2章 古代までの日本	・大和朝廷による統一と東アジアとのかかわりについて理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1 世界の古代文明と宗教のおこり	・律令国家の確立にいたるまでの過程について、聖徳太子の政治、大化の改新などを通して理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 日本列島の誕生と大陸との交流	・撰閣政治や国風文化の発達について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3 古代国家の歩みと東アジア世界		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2 学期	【地理的分野】 第2章 世界の諸地域	・人口が急増し、多様な民族・文化が存在することを通してアジアの地域的特色を理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1 アジア州	・EUの発展と地域間格差を通してヨーロッパの地域的特色を理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2 ヨーロッパ州	・モノカルチャー経済下における人々の生活を通してアフリカの地域的特色を理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3 アフリカ州	・大規模農業と工業の発展を通して北アメリカの地域的特色を理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4 北アメリカ州	・武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が次第に全国に広まるとともに、東アジア世界との密接な関わりがあったことについて理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【歴史的分野】 第3章 中世の日本	・元寇、南北朝の動乱、応仁の乱などを通して、幕府支配の動揺を捉え、各地に戦乱が広まる中で地方武士が力を強めたことを理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1 武士の政権の成立		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2 ユーラシアの動きと武士の政治の展開		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3 学期	【地理的分野】 第2章 世界の諸地域	・森林破壊と環境保全を通して南アメリカの地域的特色を理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5 南アメリカ州	・アジア諸国との結びつきを通してオセアニアの地域的特色を理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6 オセアニア州	・世界の地理的認識を深め、世界の様々な地域または国	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第4章 世界のさまざま		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	<p>な地域の調査</p> <p>【歴史的分野】</p> <p>第4章 近世の日本</p> <p>1 ヨーロッパ人との出会いと全国統一</p> <p>2 江戸幕府の成立と対外政策</p>	<p>の調査を行う際の視点や方法を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦国の動乱、ヨーロッパ人の来航とその背景について新航路の開拓や宗教改革とのかかわりを理解する。 ・織田信長と豊臣秀吉の統一事業について理解する。 ・江戸幕府の成立と大名統制について、幕府が大名を統制するとともに、その領内の政治の責任を大名に負わせたことに気付く。 ・鎖国下の対外関係について、長崎、対馬、薩摩、蝦夷地を通じてオランダ、中国、朝鮮、琉球王国、アイヌ民族との交易がおこなわれたことを理解する。 	<p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p>
--	---	--	---

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

<p>学習方法</p>	<p>日頃から新聞やニュースを見ておいてください。授業はプリントを中心に授業を進めていきます。ノートに貼って整理してください。板書を写すだけでなくノートに自分の考えや他人の考えなどを書き留めてください。副教材の問題集を週末の宿題として出します。</p>
-------------	--

<p>評価方法</p>	<p>①知識・技能…学習した内容の基礎的・基本的な事項を身に付けることができる。年表や歴史、地図など様々な資料を収集し、必要な情報を適切に選択し活用することができる。</p> <p>②思考・判断・表現…教科書の記述やグラフ、図など様々な資料を適切に収集、活用して事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに、適切に表現することができる。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度…学習内容を理解しようと積極的に学習に取り組んでいる。話し合いなどで積極的に意見を出したり他人の話に耳を傾けたりしている。</p> <p>以上3つの観点について、日頃の授業やノート、課題などの学習状況及び小テストや定期考査の得点などをもとにして総合的に評価する。</p>
-------------	--

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	数学	科目	数学	学年	1	類型	
単位数	5	教科書	数研出版 これからの数学1 数研出版 これからの数学2				
副教材	数研出版 STEP 演習 中学数学1 数研出版 STEP 演習 中学数学2						

学習目標	<p>年間を通して、以下の能力を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○正・負の数や文字式の計算、一次方程式・不等式の解き方を理解しそれらを用いる能力 ○比例・反比例、一次関数の理解を深め、関数関係を見だし活用する能力 ○既習の数学を基にして、数や図形の性質を見だし活用する能力 ○目的に応じて資料を整理・活用する能力 ○平面図形や空間図形を論理的に考察し表現できる能力 ○将来の八代高校生として、大学入試に対応できる能力（→応用問題で扱う）
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学期	第1章 正の数と負の数 1 正の数と負の数 2 加法と減法 3 乗法と除法 4 いろいろな計算	<ul style="list-style-type: none"> ○正の数と負の数の必要性和意味について、それらが使われている具体的な場面に結び付けて理解している。 ○既習の計算をもとにして、減法の計算方法を考察し、数直線を使って説明することができる。 ○加法と減法を統一的にみて、減法を加法の計算と捉えようとしている。 ○四則の混じった式の計算順序を理解し、その計算ができる。 ○数の集合とその集合における四則計算の可能性について捉え直すことができる。 ○正の数と負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第2章 文字と式 1 文字と式 2 文字式の計算 3 文字式の利用	<ul style="list-style-type: none"> ○文字を用いることの必要性和意味を理解している。 ○規則的に変化する事象を、文字式を使って一般的に表すことができる。 ○1次式の加法、減法、乗法、除法の計算方法を理解し、その計算ができる。 ○1次式の加法と減法について、数の計算と関連付けて考え、説明することができる。 ○文字式を利用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第3章 1次方程式 1 1次方程式 2 1次方程式の利用	<ul style="list-style-type: none"> ○方程式の必要性和意味を理解している。 ○式変形の過程を考察し、方程式を解く一般的な手順をまとめることができる。 ○方程式を利用して具体的な場面における問題を解決する手順を理解している。 ○方程式を利用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第4章 比例と反比例 1 比例 2 反比例 3 比例と反比例の利用	<ul style="list-style-type: none"> ○関数の意味を理解している。 ○比例の表、式、グラフを相互に関連付けてみることができる。 ○反比例の関係を式に表すことができる。 ○反比例の表、式、グラフを相互に関連付けてみることができる。 ○比例、反比例を利用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学期			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 学 期	第5章 平面図形 1 平面図形 2 作図 3 円	○平面上の点や直線の位置関係をとらえることができる。 ○移動前と移動後の2つの図形の関係に着目して図形の性質や関係を見だし、説明することができる。 ○垂直二等分線、角の二等分線、垂線を作図する方法を理解している。 ○円の対称性に着目して円の接線を作図する方法を見出すことができる。 ○作図の方法について、図形の対称性をもとにして考えようとしている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	第6章 空間図形 1 空間図形 2 立体の体積と表面積	○多面体、角錐、円錐の意味やそれらの特徴を理解している。 ○空間における直線や平面の位置関係について考察し、説明することができる。 ○球の体積や表面積を求めることができる。 ○現実の世界の具体物を数学的に捉え考察しようとしている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	第7章 データの活用 1 データの整理とその活用 2 確率	○ヒストグラムの必要性和意味を理解している。 ○多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして、事象の起こりやすさの傾向を読み取り、説明することができる。 ○多数の観察や多数回の試行によって得られる確率を利用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 学 期	第1章 式の計算 1 式の計算 2 文字式の利用	○単項式と多項式の意味を理解している。 ○簡単な多項式の加法や減法や、多項式に数をかける計算について、数の計算や1年で学習した文字式の計算と関連付けて考察し、説明することができる。 ○文字式で一般的に表現し説明することの必要性和意味を理解している。 ○式の計算について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	第2章 連立方程式 1 連立方程式 2 連立方程式の利用	○2元1次方程式とその解の意味を理解している。 ○1元1次方程式と関連付けて、連立方程式の解き方について考察し、説明することができる。 ○連立方程式を利用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	第3章 1次関数 1 1次関数 2 1次関数と方程式 3 1次関数の利用	○1次関数の意味を理解している。 ○2元1次方程式を、関数関係を表した式とみることができる。 ○1次関数の特徴を表、式、グラフで捉えるとともに、それらを相互に関連付けて考察し、説明することができる。 ○1次関数を利用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	まず予習として、練習や例題を解いて授業に臨みます。授業では、内容を理解することを重視し、ただ板書を写すことにならないよう気をつけます。具体的には、予習で理解が十分でなかったところや別解などをノートの余白部分に書きます。復習として毎日担当者から課される日々の演習を行います。また、週末には課題を解きます。加えて、定期考査以外にも小テストを行って、到達状況を確認します。
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の3つ観点について評価を行う。中間テスト・期末テスト・実力テスト・単元テスト・提出物・出席状況・日頃の授業態度などで、総合的に評価を行う。

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	理科	科目	理科	学年	1	類型	
単位数	3単位	教科書	未来へひろがるサイエンス1 (啓林館)				
副教材	県版 理科問題集 (暁) 理科ノート (新学社) 観点別評価プリント (新学社) 理科資料集 (暁) ウイニング						

学習目標	自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学期	自然の中にあふれる生命 【生命】 いろいろな生物とその共通点 単元導入、学ぶ前にトライ! 1章 植物の特徴と分類	1 花のつくりの観察を行い、その観察記録に基づいて、花のつくりの基本的な特徴を見いだすとともに、それらを花の働きと関連付けてとらえることができる。 2 葉、根のつくりの観察を行い、基本的な特徴を見だし、特徴に基づいて分類できることを見いだすとともに、植物の種類を知る方法を身に付ける。 3 種子をつくらない植物にはコケ植物とシダ植物があり、胞子で増えることを理解する。 4 セキツイ動物の5つのグループは、子の残し方、呼吸のしかた、体の表面のようす、体温の保ち方などの特徴によって分けられることを理解する。 5 無セキツイ動物とセキツイ動物との体の特徴の相違点、共通点を見出し、無セキツイ動物もセキツイ動物と同じように生活に必要な期間を持っていることを理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2章 動物の特徴と分類 力だめし、学んだ後にリトライ! 動物園・水族館の展示方法		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	【物質】 身のまわりの物質 単元導入、学ぶ前にトライ! 1章 いろいろな物質とその性質	1 身の周りの物質の性質を様々な方法で調べ、物質には密度や加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを見いだすとともに、実験器具の操作、記録の仕方などの技能を身に付ける。 2 気体を発生させてその性質を調べる実験を行い、気体の種類による特性を見いだすとともに、気体を発生させる方法や捕集法などの技能を身につける。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2章 いろいろな気体とその性質		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学期	3章 水溶液の性質	3 物質が水に溶ける様子の観察を行い、水溶液の中では溶質が均一に分散していることを見いだすこと。 4 水溶液から溶質を取り出す実験を行い、その結果を	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	<p>4章 物質のすがたとその変化</p> <p>力だめし、学んだ後にリトライ！ 古くて新しいガラスの世界</p> <p>【エネルギー】 光・音・力による現象 単元導入、学ぶ前にトライ！</p> <p>1章 光による現象</p> <p>2章 音による現象</p> <p>3章 力による現象</p> <p>力だめし、学んだ後にリトライ！ 自動運転を支える光と音の科学</p>	<p>溶解度と関連付けてとらえる。</p> <p>5 物質の状態変化についての観察、実験を行い、状態変化によって物質の体積は変化するが質量は変化しないことを見いだす。</p> <p>1 光の反射や屈折の実験を行い、光が水やガラスなどの物質の境界面で反射、屈折するときの規則性を見いだすこと。</p> <p>2 凸レンズの働きについての実験を行い、物体の位置と像の位置及び像の大きさの関係を見いだすこと。</p> <p>3 音についての実験を行い、音はものが振動することによって生じ空気中などを伝わること及び音の高さや大きさは発音体の振動の仕方に関係することを見いだす。</p> <p>4 物体に力を働かせる実験を行い、物体に力が働くとその物体が変形したり動き始めたり、運動の様子が変わったりすることを見いだすとともに、力は大きさと向きによって表されることを知る。</p> <p>5 実験を通して、力がつり合うときの条件や力の合成と分解についてその規則性を理解する。</p>	<p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p>
<p>3 学 期</p>	<p>【地球】 活きている地球 単元導入、学ぶ前にトライ！</p> <p>1章 身近な大地 2章 ゆれる大地</p> <p>3章 火をふく大地</p> <p>4章 語る大地</p> <p>力だめし、学んだ後にリトライ！ 昔の地球を読みとく時空の旅へ</p>	<p>1 地震の体験や記録を基に、その揺れの大きさや伝わり方の規則性に気付くとともに、地震の原因を地球内部の働きと関連付けてとらえ、地震に伴う土地の変化の様子を理解する。</p> <p>2 火山の形、活動の様子を及びその噴出物を調べ、それらを地下のマグマの性質と関連付けてとらえるとともに、火山岩と深成岩の観察を行い、それらの組織の違いを成因と関連付けてとらえる。</p> <p>3 野外観察などを行い、観察記録を基に、地層の成り方を考察し、重なり方や広がり方についての規則性を見いだすとともに、地層とその中の化石を手掛かりとして過去の環境と地質年代を推定すること。</p>	<p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p> <p>□ □ □</p>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	授業は観察や実験を中心に授業を進めていきます。板書を写すだけでなくノートに自分の考えや他人の考えなどを書き留めてください。授業終了後、副教材の問題集を使ってしっかり復習しておきましょう。
------	---

評価方法	<p>①主体的に学習に取り組む態度...学習内容を理解しようと積極的に学習に取り組んでいる。話し合いなどで積極的に意見を出したり他人の話に耳を傾けたりしている。提出物を忘れずに提出することができる。</p> <p>②思考・判断・表現...教科書の記述やグラフ、図など様々な資料を適切に収集し、活用して事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに、適切に表現することができる。</p> <p>③知識・技能...教科書に書かれた実験手順を基に実験を行うことができる。正しく実験器具を使用することができる。学習した内容の基礎的・基本的な事項を身に付けることができる。</p> <p>以上3つの観点について、日頃の授業やノート、課題などの学習状況及び小テストや定期考査の得点などをもとにして総合的に評価する。</p>
------	---

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	音楽	科目	音楽	学年	1	類型	
単位数	1. 3単位	教科書	中学生の音楽1 中学生の器楽 (教育芸術社)				
副教材	県版 音楽ノート						

学習目標	<p>(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりや音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>
------	---

○歌唱 ◇器楽 ◎鑑賞 ●創作

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学 期	校歌の歌詞を学校の歴史とともに理解しよう ◎校歌「道」 ◇◎ヴァイオリンとギターで「きたきら星」を弾いてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・作詞者、作曲者、歌詞の内容について理解する ・楽譜に書かれている音名、音符、休符、記号の名前を理解し、歌唱表現にどのように生かすかを考える ・楽器の構造を理解する ・正しい姿勢と構え方で演奏する ・楽器の響きを味わいながら、表現を工夫して演奏する 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	音楽の特徴に注目しながら情景を思い浮かべて聴こう ◎「春 ー第1楽章ー」 パートの役割を感じ取って合唱しよう ○「課題曲」「自由曲」	<ul style="list-style-type: none"> ・作曲者が情景をどのように表現しているのかに注目しながら、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・合奏と独奏の対比や、曲の構成に気を付けながら聴く。 ・主旋律と副旋律の役割や、旋律の重なり方の違いに気を付けて、表現を工夫して歌う。 ・混声合唱の響きを生かしながら、互いの声や伴奏をよく聴いて歌う。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌おう ◎◎「赤とんぼ」 「リズムゲーム」を活用してリズムフレーズをつくろう ●リズムチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律の動きや強弱の変化がどのように曲想と関わっているかを感じ取り、表現を工夫して歌う ・言葉の美しい響きを生かす発音で歌う ・思い浮かんだ情景を演技で表現する ・選んだリズムを反復させたり変化させて、4小節のリズムフレーズをつくる 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	表現領域(「歌唱」,「器楽」,「創作」の三分野), 鑑賞領域で学習を進めていきます。実技を伴う授業です。真剣にそして積極的に取り組みましょう。また授業を通して音楽に限らず、文化というものまで学習していきます。自分の財産となる素晴らしい作品に出会う時間にしてください。
------	---

評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の3つの観点について評価します。日頃の授業や実技テスト、ノート、課題などの学習状況及び小テストや定期考査の得点などをもとにして総合的に評価します。
------	---

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	美術	科目	美術	学年	1	類型	全
単位数	1. 3単位	教科書	美術1 (光村図書)				
副教材	美術資料						

学習目標	<p>○主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。</p> <p>○対象を深く見つめる力、感性や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し創造的に表現する能力を伸ばす。</p> <p>○自然、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。</p>
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学期	美術ってなんだろう？ 美術で学ぶこと 色や光の特徴を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> 作品の鑑賞を通して、作者の個性をつかみ、表現されている内容を素直に味わう。 色彩のよさや美しさに気づき、その性質や感情への影響について理解し、効果を工夫して用いる。色相環や色の性質について基礎的な事項を学習する 伝えたい内容や使う場面、場所などを考え、目的に応じて形や色を工夫し、楽しい文字、美しい文字をデザインする。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	文字で楽しく伝える		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学期	生活をいろどる文様	<ul style="list-style-type: none"> 自然物や日用品から発想を広げ、形や色を工夫して文様を作る。 日本や諸外国の文様を鑑賞し、表現工夫や文様に込められた願い、生活との関わりなどを感じ取る。 美術作品の見方について考える。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	美術鑑賞を楽しむ手がかり		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学期	見つけ、感じ取り、描く	<ul style="list-style-type: none"> 身近なものを見つめ、感じ取った特徴をどのように表したいか考えて、材料や用具を工夫して描く。 身近なものを描いた作品を鑑賞し、様々な表現の工夫を感じ取る。 風神雷神をあらわした作品を比較して鑑賞し、それぞれの良さや違いについて話し合う。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	受け継がれる日本の美		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

学習方法	<p>○作品制作では、習得した知識や技能を使い効果的に生かしてください。また、自分の純粋な発想を大切に、計画的に制作を進め見通しを持って取り組んでください。</p> <p>○鑑賞では、作者の思いや意図・工夫点を感じ取り、さまざまな価値観に気づき得る寛容さを養いましょう。さらには、自らの作品作りへと生かし、発展させていきましょう。</p>
------	---

評価方法	<p>①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つの観点 より評価を行っていきます。題材によっては、2つの観点や3つの観点からのみ評価を行う場合もあります。</p>
------	---

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	保健体育	科目	保健体育	学年	1	類型	
単位数	3	教科書	大修館書店				
副教材	ステップアップ中学体育 中学校保健体育ノート						

学習目標	健康や運動に関心を持ち、主体的に運動に親しむことができるようにするとともに、知識や技能を身につけ、基礎体力の向上及びたくましい精神を培う。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学 期	体づくり運動	・自己の体に関心を持ち、自己の体力に応じた課題をもって運動を行うことができる。集団行動やラジオ体操第2ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	陸上競技(短距離・リレー・幅跳び)	・クラウチングスタートからのスムーズな加速走や、タイミングを合わせたバトンパスでリレーを楽しむことができる。記録の向上や競争の楽しさ、喜びを味わいながら、基本的な動きを身につける。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保健(調和のとれた生活)	・健康な生活と疾病の予防について理解を深めることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	水泳	・手と足の動作や呼吸のタイミング、バランスをとって泳ぐことができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	体づくり運動	・リズムやタイミングを合わせて、組体操やダンスができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	体づくり運動	・リズムやタイミングを合わせて、組体操やダンスができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	球技(ゴール型) サッカー	・基本技能となるボール操作やボールを持たない時の動作を身につけ、簡単なルールでゲームを楽しむ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	器械運動(マット運動)	・回転系や巧技系の基本的な技をなめらかにできるようになり、技を組み合わせて発表する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	陸上競技(長距離走)	・自己の能力に応じて長い距離をより速くはしることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保健(心身の機能の発達と心の健康)	心身の機能の発達と心の健康について理解を深めるとともに、ストレスへの対処をすることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	球技(ゴール型:バスケットボール)	・基本技能となるボール操作やボールを持たない時の動作を身につけ、簡単なルールでゲームを楽しむ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	体育理論	・運動やスポーツの必要性や楽しさ、かかわり方や学び方を理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ダンス(現代的なリズムのダンス ・創作ダンス)	・リズムに乗って全身ではずんで踊る。 ・テーマから表したいイメージをとらえ、適した動きで踊る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保健(心身の機能の発達と心の健康)	・心身の機能の発達と心の健康について理解を深めるとと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	健康)	に、ストレスへの対処をすることができる。	
--	-----	----------------------	--

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	<p>★実技の時間は、チャイムですぐに始めることができるように集合場所で整列して待ちましょう。</p> <p>★挨拶や返事は大きな声で行い、きびきびとした集団行動を心がけましょう。</p> <p>★学習シートはその日のうちに書いて提出し、各自めあてをもって授業に参加しましょう。</p> <p>★自分の体力に応じた課題を持ち、日頃から生活の中に運動を取り入れましょう。また、運動・スポーツに関する情報を収集し、興味・関心を高めましょう。</p> <p>★各種目の特性や技術、ルール等はステップアップ中学体育で調べ、予習して授業に臨みましょう。</p>
------	---

評価方法	<p>【知識・技能】①活動状況観察 ②学習シート・レポート ③学年末テスト</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】①活動状況観察 ②学習シート・レポート ③期末テスト</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】①活動状況観察 ②学習シート</p>
------	--

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	技術・家庭	科目	技術	学年	1	類型	
単位数	2単位	教科書	新編新しい技術・家庭 技術分野（東京書籍）				
副教材	熊本県版 技術・家庭学習ノート（新学社）						

学習目標	ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学 期	4編 情報に関する技術 第1章 コンピュータと情報通信ネットワーク 第2章 デジタル作品の設計・制作 第3章 プログラムによる計測・制御	1 コンピュータの構成と基本的な情報処理の仕組みを知る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		2 情報通信ネットワークにおける基本的な情報利用の仕組みを知る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		3 著作権や発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考えることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		4 メディアの特徴と利用方法を知り、製作品の設計ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		5 多様なメディアを複合し、表現や発信ができること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		6 コンピュータを利用した計測・制御の基本的な仕組みを知る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		7 情報処理の手順を考え、簡単なプログラムが制作できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	第4章 情報に関する技術の評価・活用	8 情報に関する技術の適切な評価・活用について考えることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3編 生物育成に関する技術 第1章 生物を育てる技術の特徴				
	①生物を育てる技術について知ろう ②植物を育てる技術を知ろう	1 生物の育成に適する条件と生物の育成環境を管理する方法を知る。 2 生物の育成に関する技術の適切な評価・活用について考えることができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	10月より家庭科を学習する。				

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	副教材の技術ノートで要点をおさえながら授業を行っていきます。パソコンを使って課題に取り組み、提出してもらうので、提出を忘れないようにしてください。
------	---

評価方法	<p>①主体的に学習に取り組む態度…よりよい社会を築くために、情報に関する技術や生物育成に関する技術を適切に評価し活用しようとしている。 生物育成に関する技術に関わる倫理観を身に付け、知的財産を創造・活用しようとしている。</p> <p>②思考・判断・表現…よりよい社会を築くために、情報に関する技術や生物育成に関する技術を適切に評価し活用している。</p> <p>③知識・技能…コンピュータにおける基本的な情報処理の仕組みと情報通信ネットワークにおける安全な情報利用の利用についての知識を身に付け、情報に関する技術と社会や環境とのかかわりについて理解している。ワードやエクセルなどのコンピュータの基本操作を行うことができるか。</p> <p>以上3つの観点について、日頃の授業や技術ノート、課題などの学習状況及び定期考査の得点などをもとにして総合的に評価する。</p>
------	---

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	技術・家庭	科目	家庭	学年	1	類型	
単位数	2	教科書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して（東京書籍）				
副教材	熊本県版 技術・家庭学習ノート 家庭分野						

学習目標	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学期	前半は 技術分野を学習します。10月から家庭分野です。				
2 学期	家庭分野のガイダンス	・小学校の学びの振り返りと中学3年間で学ぶことの見通しを持つ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1編 私たちの食生活 1章 食生活と栄養	・自分の食生活に関心を持ち、生活の中で食事が果たす役割を理解し、健康によい食習慣について考えること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2章 献立作りと食品の選択	・栄養素の種類と働きを知り、中学生に必要な栄養の特徴について理解する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学期	3章 調理と文化 ○りんごの皮むきテスト	・食品の栄養的特質や中学生の1日に必要な食品の種類と概量について知る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○和食弁当（魚と野菜の調理） ○洋食弁当（肉と野菜の調理）	・安全と衛生に留意し、食品や調理用具などの適切な管理ができるようになる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2編 私たちの衣生活と住生活 2章 住生活と自立	・基礎的な日常食の調理ができるようになる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○生活の課題と実践	・家庭の住空間について考え、住居の基本的な機能について知る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○学んだことを発表しよう	・家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を考える。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・住生活の学習に関心を持ち、課題をもって住生活について工夫し、計画を立てて実践する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・発表の機会を持つことで自薦の成果や課題を明確にする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	授業で身につけた知識や技術を日常生活のなかで生かし、日々の生活の改善・充実に努めるようにしましょう。 各課題は基本的には学校内で行う。課題の提出については期限を守りましょう。 実習に際しては、沈黙と集中をもって取り組み、安全に、かつ協力して進めましょう。
------	---

評価方法	<p>評価は次のような観点で、様々な角度から総合的に判断します。</p> <p>○知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品（製作に着実に取り組み、最後まで丁寧に仕上げたか） ・実技テスト（課題を確実に達成できたか、上手に正しく道具が扱えるか） ・発表（聞いている人にわかりやすい発表ができたか） ・ペーパーテスト（身についておくべき知識が着実に定着しているか） ・ワークシート（課題を解決することができたか） <p>○思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポート・計画（課題に着実に取り組み、工夫したレポート・計画になっているか） ・発表（自分で考え、自分なりに考えた発表をしているか） ・作品（自分なりに工夫した、生活に役立つ作品を制作することができたか） ・ペーパーテスト（身についておくべき知識が着実に定着しているか） ・ワークシート（課題を解決することができたか） <p>○主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度（落ち着いた態度で参加し、よく聞き、よく発表しているか） ・宿題、提出物（期限までに提出できたか）、ノート・プリント（確実に記入されているか） ・自己評価、総合評価（正しく評価できたか）
------	--

令和3年度 八代中学校シラバス

教科	外国語	科目	英語	学年	1	類型	
単位数	4	教科書	NEW HORIZON English Course1				
副教材	中学必修テキスト中学1年英語, 中学実力練成αスタンダード英語1年, トーク・アンド・トーク・ライト Book1 , Active Phonics						

学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. はっきりと話されれば, 日常的な話題について, 必要な情報を聞き取ることができる。 2. 日常的な話題について, 簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。 3. 関心のある事柄について, 簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 4. 関心のある事柄や体験したことなどについて, 簡単な語句や文を用いて話すことができる。 5. 関心のある事柄や体験したことなどについて, 簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達自己評価		
			A	B	C
1 学 期	Unit 0 Welcome to Junior High School	・小学校で習ったアルファベットやあいさつ等の英語表現の復習	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 1 New School, New Friends	・ Be 動詞/一般動詞/助動詞 can (肯定、疑問、否定) の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 2 Our New Teacher	・ This [That, He, She] is, 疑問詞 what や who, how の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 3 Club Activities	・ 疑問詞 where や when, I want to, How many ...? の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 4 Friends in New Zealand	・ 命令文、What 名詞～? の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 5 A Japanese Summer Festival	・ 前置詞、like/enjoy/be good at ~ing、動詞の過去形の習得。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Stage Activity 1 “All about Me” Poster	・ 自分が好きなことについて、情報を整理してつながりのある文章でポスターを書く。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	Unit 6 A Speech about My Brother	・ 三人称単数現在形 (肯定、疑問、否定) の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 7 Foreign Artists in Japan	・ 代名詞、疑問詞 which、whose の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 8 A Surprise Party	・ 現在進行形、感嘆文の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 9 Think Globally, Act Locally	・ 不定詞、look + 形容詞の習得。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Stage Activity 2 My Hero	・ 好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji	・ 図や表などの情報をもとに、まとまりのある文章の概要を読み取る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	Unit 10 Winter Vacation	・ 一般動詞の過去形(肯定、疑問、否定)の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Unit 11 This Year's Memories	・ Be 動詞の過去形(肯定、疑問、否定) There is/are ~、過去進行形の習得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year	・ 思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話す。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Let's Read 2		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	City Lights	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解する。 	
--	-------------	---	--

※A：十分に満足できる B：概ね満足できる C：努力を要する

学習方法	<p>授業では、言語の理解・習熟・応用のバランスを考えて单元ごとに技能を高めます。復習として中学必修テキスト、中学実力練成αスタンダード等を用いて既習事項の徹底を図ります。また、小テストや单元テスト等を実施してスモールステップを実践します。</p>
------	--

評価方法	<p>①「知識・技能」外国語の音声や語い、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。</p> <p>②「思考力・判断力・表現力等」コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる。</p> <p>③「主体的に学習に取り組む態度」外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p>以上3つの観点について、日頃の授業やノート、課題などの学習状況及びレッスンごとの小テストや定期考査の得点などをもとにして総合的に評価する。パフォーマンステストでは、英語での表現能力を評価する。</p>
------	--